サイトスペシフィック・アートと情報発信

サイトスペシフィック・アート

特定の場所で、その特性を活かして制作する表現

サイトスペシフィック・アート

特定の場所で、その特性を活かして制作する表現

北木島芸術倶楽部

↓

「石の歴史」を感じる場所で、石で作られたステージの上で、
北木島のオリジナルストーリーを、北木島で生まれ育った人々が演劇にする。

サイトスペシフィック・アート

特定の場所で、その特性を活かして制作する表現

北木島芸術倶楽部

↓

「石の歴史」を感じる場所で、石で作られたステージの上で、
北木島のオリジナルストーリーを、北木島で生まれ育った人々が演劇にする。

その土地で採れた食べ物を、その土地ゆかりの食べ方で食べたら
特に美味しく感じた経験ありませんか？

活動紹介

2019 -2020

島内外の人々に北木島の魅力(石の歴史と穏やかな自然と暮らし)を、感じてもらう活動及びその場所づくりを行うこと目的に、2019年 4月1日に設立。北木島・チノ浜地区にある馬越昭二工場跡の清掃をはじめた。

2020年2月からはJR四国のツアー客に合わせ、この場所を説明したパネル展示と工場主・馬越昭二氏の絵画、そして昭二氏の想いを綴った映像を投影した。また、採れたてのワカメシャブシャブのお接待とお土産品の販売を行い好評をえた。これをきっかけに、ひとつの動き方とやりがいをイメージ・共有できたことが一番の収穫である。

島で楽しく、みんなと一緒に遊びたい。

演劇や音楽、海と山で遊ぶ。

北木島芸術倶楽部

イベントの開催と食文化の発信

芸術倶楽部メンバーや島外ミュージシャンによる音楽ライブを主催、共催し、島の恵みを感じることができるような飲食物や展示物でイベントを盛り上げます。

また、干物を中心としたお土産物の開発にも挑戦します。パッケージは本会の活動を知ってもらえるよう工夫 します。

舞台の設置と関係人口の創出

馬越工場跡の東側に石の舞台を設置し、石の歴史と自然を感じるイベント会場をつくります。テーマは「変化」。かつて栄えた古代文明が徐々に自然に還っていくイメージで、石と植物が調和した心地良い空間づくりを目指します。

関係人口とは、簡単にいうと島外協力者です。芸術倶楽部の活動を通して島の魅力を知ってもらい、観光客という立場を超えて、二度、三度出入りしてもらう事を目指します。

人口減少による地域問題の解決につながる事を目指します。

トイレ

beyond 2020

第18回 おかやま県民文化祭「文化がまちにある！プログラム」

正直ものは夢を見る

~島民の島民による島民のための舞台芸術~

STORY 日本を代表する石の島・北木でタイムスリップ

最近、ギターの練習を始めた北木島の高校生ユウタは内気な性格ゆえなかなか人前に立つことができないでいた。そんなある日、島に遊びにやってきた友人とまさかのタイムスリップ！舞台は昭和７年の北木島。国家プロジェクトとも言える石材の注文に失敗を恐れ躊躇する石工たち。その中でただひとり手をあげたのが名石工・内畠次太郎だった。次太郎、そして歌や踊りが生活に根づいている島の人々の姿がユウタに大きな影響を与えて・・・・。史実を基にしたオリジナルストーリー。

出演／北木島のみなさん、北木島関係者
主題歌／エソラゴト（北木島芸術倶楽部）
音楽監督／岩本象一（招聘アーティスト）
作・演出・映像／吉川寿人（北木島企画）

【主催】石の劇場TEATER BATU実行委員会、岡山県、（公社）岡山県文化連盟、おかやま県民文化祭実行委員会　【後援】笠岡市

北木島 TEATER BATU 石の劇場

2020/12/6(日)12時 ～ YOUTUBEにて動画配信！
検索 北木島 演劇

公開収録
11/28(土)17:00～
コロナウィルス感染症対策のため島外からの来場者数に制限を設けています。ご希望の方はご連絡下さい。
島のみなさんは自由にご来場下さい。
無料

詳細や準備の様子はコチラ←

会場：岡山県笠岡市北木島町8777-20 チノ浜パーク（元・馬越昭二石材加工場跡）　連絡：石の劇場 TEATER BATU実行委員会(090-7496-7317)

北木島芸術倶楽部ホームページ
https://www.kitagi-artclub.com/